# 京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年 紀元二千五百七十年

本紙定價 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵稅一ヶ月十三錢

月曜日及び大祭日の翌日は休刊(日刊)

廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢

發行兼編輯人 高木久馬太
印刷人 松久紳一郎
京城西署西小門通(電話六六二)
發行所 京城新報社


## 京城居留民團公文

京城居留民團告諭第一號

居留民團稅其他ノ公課納入ニ關シテハ民團設置施以前ニ於ケル習慣ニ因リ便宜上特ニ廳員ヲ派シ取立ニ從事セシメ來レルモ右ハ正當ノ手續ニアラサルノミナラス往々不測ノ弊害ヲ釀スノ嫌アルヲ以テ來ル四月一日ヨリ全然廳員ノ取立ヲ廢止スルト同時ニ滯納者ニ對シテハ嚴ニ督促ヲ爲シ尙ホ指定ノ期限內ニ納付セサル者ニハ滯納處分執行ノ不得已ニ至ルベキヲ以テ自今納稅告知書ノ交付ヲ受ケタルトキハ直接會計役ニ納付シ必ス納期ヲ誤マラサル樣特ニ留意セラルベシ

明治四十三年三月二十九日

京城居留民團 民長 古城菅堂

## 雜報

### 日露聯絡と貨物

●田中滿鐵理事談●

日露聯絡協定は旅客及び手荷物に關するもののみなれば日露貨物聯絡に關する協定をなさんことを露國政府より申込みたるに付き我國よりは田中滿鐵理事委員として派遣せらるべきことは曩に詳報したりしが同理事は鐵道院及び外務省との打合せを終はり二十五日夜退京し來月早々大連より露國に出發するよし同氏は記者の問に對して語りて曰く一昨年聯絡協議會に臨みしときは稍々二箇月位にて一切の協定を了する考なりしに終に昨年四月迄延引し世間よりは種々の批評を蒙りたれども我國が外國と鐵道の聯絡を爲すは初めての事とて自然手間取りたる次第なり併し今回の貨物聯絡協議は既に此等の基礎を有するを以て多少迅速に進捗すべしと思へり貨物の聯絡輸送は兩鐵道の賃率が現在の儘にて決して行はれ難きものにあらず吾々は切に之を希望するものなれども露國側にては東清鐵道と滿鐵とが互に競爭するは面白からざればとて滿鐵の運賃を東清鐵道と同等に引上げしめんとの希望なるが如し由て吾々は若し强て兩鐵道の賃率を同一にせんとならば東清鐵道の賃率を滿鐵の程度に引下如何と主張すれども露國側に於ては中々之に同意せざりしを以て先年の協議も終に纏まらざる次第にして今回とても同樣若し露國にして其賃率を滿鐵と同一に引下ぐるか或は現行の儘にて協定するにあらずんば到底其の目的を達すること能はざるべし左れば今回の協議會に於ても協定の成立に左程多大の望を屬す可からず要するに成否唯露國の態度如何によりて決すべきのみと

### 新任駐清米國公使

失言事件により一時列國の物議を釀したるクレーン氏の後任として新たに北京駐劄を命せられし米國公使カルホン氏は既に桑港より天洋丸に乘じ來月初橫濱着港赴任する由なるが元來法律家にして曾てイリノキス州ダンムイルに於て辯護士の職を取り後シカゴに轉任せり彼の米西戰爭開戰當時は大統領マツキンレイ氏の撰拔によりキユバ島に派遣せられ政務官として諸種の調査報告を爲し大に米國の爲めに盡す處あり其後ヴエネジユラに於てツラスト問題の發生したる際は大統領ローゼヴエルト氏の命を受け南米に出張し滿足に使命を果したり爾來再び辯護士として名聲を博し居りしが今次駐清公使として極東に其手腕を揮ふ事となれるものなりといふ

### 安奉線工事の近況

安奉線改築工事中廿五箇所の隧道掘鑿工事は冬期中も休止せず引續き進捗中にて既に貫通したる隧道も五六箇所に及べり其の多きは手掘なれども最長隧道たる福金嶺及び鷄冠山に於ては鑿岩機械を据付け前者は電力を利用し後者は壓搾空氣を利用し機械を運轉し掘鑿する事となり居れば此二大隧道も來年五六月の頃には貫通するに至るべき見込なり又太子河細河等架橋工事は最早冬期過ぎたる爲め此程より其根掘に取掛り居れるを以て是亦來年五六月中には略成すべく其他の土工軌條敷設工事も順次完成し來年末若くは四十五年初めに安奉全線廣軌車輛の運轉を見るに至るべしと

### ●鐵道院と官制改革

鐵道院は現員と豫定人員との關係上今回の行政整理に伴ふ人員の淘汰を實行すべき必要なきは過日來度々報道せる所なるが其後尙調査の結果官制の改正は單に文字の上に止り實際職員の間には何等變更を見ざることゝなりたる由因に今次改正官制の發表と同時に副總裁を廢し新たに一課を設くべく決定せりとの說を爲す者あれど是は全く未定の事實にして寧ろ一種の風說と見るを以て至當とすべしと

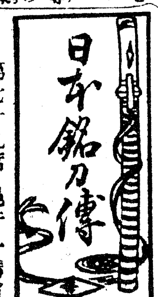
### ●安奉線の水道工事

滿鐵にては安奉線中安東縣本溪湖橋頭等に將來水道敷設の計畫にて目下その水源地設計等に付き調査中なるが安東縣最も早く着手するの必要あるべく特に同地は水道の外道路下水及び護岸工事等もある筈なりと

## 地方通信

### ▲平壤通信

▲昨今の出荷と着荷 昨今大同門下江岸荷揚場には大豆、小豆約六百叺の積置きあり何れも阪神地方に向け輸出さるべきものにて隅田川丸積平壤揚雜貨三百八個三十五噸二、津州丸積二百五十九個十噸一を積込みたる艀船の今明日中に鎭南浦より入江するを待ち同艀船にて輸送する豫定の由なり▲鎭南浦より一兩日前その筋に廻送し來りたる亞米利加產麥三百個は已に賣捌け僅に荷揚場に二十個ばかり殘り居るに過ぎず▲支那鹽を積みたる艀船二艘入江し目下荷揚げ中なるが何れも散積なるを以て叺に入れあり一叺約九十二錢位の賣價なり▲尙ほ三十一日頃には福州丸積千百七十個百卅三噸の雜貨到着の筈▲黃南支線營業開始 黃州市場に集散する穀物輸送上の便宜を圖り當鐵道建設事務所に於て同地と南川里との間に支線を敷設する事は既記の如くなるがその後右は既に工事に着手し地均線路の敷設等意外に進捗し本月を以て全く竣工するはずにて愈來る四月一日より營業を開始するはずなりと云ふ▲急行新停車驛 京義線黑橋驛には從來急行列車の通過驛となり居りしが四月一日より上下とも急行列車を停車せしむる事となりたり▲稅關輸入品狀況 目下當稅關出張所に於て取扱つゝある輸入貨物に對する一日間の稅額は水陸兩便を合せ多きは千二三百圓より少きは百圓五十圓にして平均一日間の稅額六百圓の程度なるが日を追て增加すべき時期に向ひつゝあれば來月五六日頃より以後は著しく多忙なるに至り隨て稅額の如きも平均一日千圓輸入貨物の價額は同じく一万圓近くに上るに至るべしと云ふ




第七十九席 邑井一講演

### 法城寺正弘(三)

德『改まつた前の言葉、何ういふ相談だね』 幾『外の事でもございませんが、旦那樣の御病氣も段々と重なるばかりで、彼樣では到底御全快は難事でございます、所で若旦那もまだ十六で、此店の御商賣の事は仲々まだ御驅引はれ出來にならず、といつて旦那の亡いのちは、御店が寂寞だと他に言はしたくないのでございます』 德『さア旦那樣も萬一の事があつた後も、何うか店を寂れぬやうにしたいと妾も心配して居るが、知つての通り介抱に餘念のない今日の有樣だから、誰にもまだ其の事は能く相談もしないのです、しないどころかまだ其樣事にまで氣がつかなんだのにお前からさういつてくれたのは、妾は嬉く思ひますよ』 幾『何う致しまして十歲の時から御恩になりまして廿歲の今日まで暑さ寒さの事も知らず、讀み書き算術も人並に仕込で下さつたは、皆今の旦那樣の御蔭げ、一時片時も忘れはいたしません、ですから猶一層、奮發をいたして立派に繁昌を祈りますのですが、然し……おかみさん、其所が御相談ですといふのは、唯旦那樣が亡なつたら、幾や骨を折つて店を盛んにしてくれろと有仰つても、何か先に目的がなければどうも……』 德『それは當り前の事、お前にも相應の嫁をもたせて小さくも上總屋の暖簾を分けて得意先も分けてあげるといふ心算であるから……』 幾『夫れは結構でございますが私はまだ外に望みがあるのでございます』 德『さうかね、他に望みがあるなら遠慮なく話しておくれ』 幾『其の希望と申すのは、他でもありません、ちよつとお耳を……』 德『何だね』 幾『表向には……』 德『二人の外誰れも今聽いては居ないから、言つておくれ』 幾『では申上げますが、おかみさん私のいふ事を……』と味にからんだ一言に、今まで忠義一途と思ひし幾三郎が戀の奴と成り果てゝ、斯樣な事を聽うとは、思ひかけない此の有樣、痛く恥かしめて退けんとは思ひしも、左すれば商賣に差支へを起すであらうし、けれども假令病人でも夫ある身を生中に、重ね稼せんやうもなしと、流石女の狹き心に、打ち付けて斷はれもせず、幾三郎は顏に茜さしもみぢ、濃くなりて、血を流せし如くになり 幾『斯く言ひ出せし上からは、是が非でも思を遂ぐるが男の意氣地、假令主人の妻にもあれ、惚れたが因果、好れたが因世の業と諦めて自由になんなさい』と寄添ふにぞ、おとくも今は一生懸命、然し大きな聲を出して、近所の人にでも押へられなば



と鬙へて了はれては、誠に情けない次第で又其の煩惱の犬といふやつは追へども去らず、菩提の鹿の方は招けども來らずと、極つて居りますやうで、思ふも夢、思はるゝも夢の世でありますさておとくは看病疲れで寢て居りますところへ、幾三郎のために恥辱を受けんとして其場は逃がれましたが、遂に幾三郎の爲に口說かれて心ならずも其意に從つたが、跡で後悔して、心も心ならず、如何はせんとくれいつ、思案にくれて居りましたが、全く幾三郎に於きましては疾くよりおとくに心を寄せ、何時かは我が思を晴らさんと機會を伺がつたのであります、おとくは

我身の恥辱、家の暖簾にも關はることゝ思へば、聲さへも擧げずして、突放して逃げんとするに、鷲に見込まれし小雀のごとく、まだ廿才とはいへ男の力、かよわき柳の春風に狂ふ乙鳥のそれならで、岸打波の音ぬるき、引くちからさへなき女の身にては、今ははや如何とも詮方なく、是迄なりと聲顫はせて『助けてッ……』と一聲あげれば、店より人の馳付けるに、幾三郎は往つてしまつた、後におとくは熱湯の如き汗をかき居りました。人に煩惱の數は百八ありと浮屠氏は說かれましたが子煩惱や世話煩惱は先づ害はありませんが、戀に迷へば煩惱の犬となり覺れば菩提の鹿となると、まるで人間を獸類

表立つて言へば店の暖簾にかゝはるし左りとて此の儘に過せば夫長右衞門に濟まずと、心中鬱々として居るから、自然と親類の目にもかゝれば『おとくさんや此の頃の心配ではいふまでの事はなけれど、又何か外に痛むことでも出來たと見ゑて、顏の色も勝れぬ樣だ、何であるか』と

東京電報

▲臺灣倶樂部の成立 安場男爵、高山、村上、楊瀨等貴衆兩院議員と村井吉兵衛氏の實業家連との間に臺灣統治第二期計畫たる教育、產業開發基金の輸入等の問題を解決し同島統治上の便を圖り實業を振興せん目的を以て臺灣に緣故ある人々を糾合し臺灣倶樂部なるものを組織するに決し四月二日午後五時より交詢社に於て盛大なる發會式を擧げ桂首相平田後藤の各大臣大島民政長官等を招待すべし(三十日夜)

▲貴賓と新聞協會 國際新聞協會にては溥貝勒殿下御來朝に就き歡迎文を捧呈する爲め本日箕浦會長御旅館芝離宮に伺候し親しく之を捧呈せり(同上)

▲地方官會議の召集 地方官會議十五日より一週間開會する旨召集令を發せらる(同上)

▲溥貝勒殿下御滿足 溥貝勒殿下には本日靑山練兵場に於て陸軍觀兵式御覽あらせられ非常に御滿足の模樣に見受けられたり同夜は清國公使館の晚餐會に臨席せらるべし(同)

▲日墨郵便條約可決 本日樞密顧問會議に於て日墨間郵便條約を可決せり(同上)

▲市原韓銀總裁歸任 市原韓銀總裁は本日大坂出發歸韓の途に就きたり(同上)

▲安重根事件の賞與 政府は安重根事件に功勞ありたる諸氏に對し左の如く賞與したり
金百五十圓眞鍋裁判長、金二百五十圓溝淵檢察官、金二百圓園木統監府通譯生、金百五十圓栗原典獄其の他二十一名に賞與あり(同上)

▲清皇族の御滿足 溥貝勒殿下の御一行は昨三十日午後六時より清國公使主催の歡迎會に御臨席あり今三十一日は井口陸軍大學校長の午餐會夜は寺內陸相の晚餐會あり御入京以來官民の熱誠なる歡迎に對し兩殿下共最も御滿足に思召さる(三十一日)

▲韓滿接續の設備 滿韓兩鐵道の接續地たるべき鴨綠江架橋は韓鐵に於て施行し滿鐵は安東縣に於て必要の施設を爲すべしと(同上)

▲預金利率の低減 大藏省は一般預金利率を低減し千圓以上三分六厘とし以下を四分二厘とし四月一日より實行することに決定せり

▲國庫金手數料廢止 大藏省は近日滿、韓、臺灣國庫金取扱手數料を廢止す(三十一日)

安東縣電報

▲鴨綠江の再結氷 鴨綠江は三月中旬を以て解氷し航行自由なりしが數日前來の寒氣にて又二十九日より結氷航通全く杜絕し今日も解氷の模樣なく貨物は新義州安東縣の兩所に停滯し居れり(三十一日)

## 桑樹改良の急務

韓國に於ける在來の桑樹は凡て家宅の周圍或は畦畔等にあり一度植付けたる後は耕土施肥をなさず又剪採もせず自然の發育に委するのみなれば其の質の粗なること意想外なり水原勸業模範場にては昨年春秋の二季是れを栽培桑葉と比較し蠶兒飼養の狀態より收繭量並に繭質に及ぼす結果を試驗したるに同數の蠶兒を同溫度を保てる室內に置きしが擁立當時既に栽培桑は發芽し居り成長に連れて摘葉も自由にして飼育頗る容易なるに引換へ在來桑は未だ發芽せざりしかば僅其の花を摘で與へ成長するにつけ葉も不揃にて廢棄すべきもの多量に出で栽培桑の二倍を費せり然して蠶兒の狀態は同量の桑葉を給與したるに付き發育に大差なきも栽培桑には病兒なく在來桑には多く出したり畢竟花を以て新芽に代へ粗惡なる葉を給與せしに因り收繭量は栽培桑に依りて飼育されたるものゝ二割の增收あり繭質は在來桑の方は下繭多く栽培桑の方に上繭多かりしと以上試驗成績は非常なる差を示し在來桑を使用する時は飼育に困難繁雜を感じ而も二倍の桑葉を費して二割の減少を見るに至る去れば今後蠶業の獎勵に力め農家の副業として將來國家の財源たらしめんには桑樹の改良は忽諸に附す可らざる事なるを以て栽培に關しては及ぶ限りの手段を取り畜を與へ耕土施肥の利を教へ省費增收の途を說き幾年ならずして路屆たる韓人細葉の桑樹は跡を絕ち到る所靑々たる桑園を見る程に改善の實を擧ぐる方針なりと當局者は語れり

## 京城民團の歲出入

京城居留民團四十三年度歲出入豫算は別項の如く既に可決確定せるが之を款別すれば左の如し

| | | |
|---|---|---|
| ▲歲入經常部 | | |
| 一款 | 民團稅 | 二一一、四六八 |
| 二款 | 使用料手數料 | 三六、三〇〇 |
| 三款 | 財產收入 | 一〇、九五八 |
| 四款 | 雜收入 | 四、〇六〇 |
| 計 | | 二六二、七八六 |
| ▲歲入臨時部 | | |
| 一款 | 繰越金 | 一、〇〇〇 |
| 二款 | 寄附金 | 三、三四〇 |
| 計 | | 四、三四〇 |
| 總計 | | 二六七、一二六 |
| ▲歲出臨時部 | | |
| 一款 | 役所費 | 四九、三三七 |
| 二款 | 會議費 | 一、二二九 |
| 三款 | 撰擧費 | 二八二 |
| 四款 | 土木費 | 四、一三七 |
| 五款 | 教育費 | 七八、九二四 |
| 六款 | 衛生費 | 三七、一八七 |
| 七款 | 救助費 | 三六〇 |
| 八款 | 警備費 | 五、三一二 |
| 九款 | 公園費 | 二五〇 |
| 十款 | 墓地火葬場費 | 一、五五四 |
| 十一款 | 接待費 | 一、二〇〇 |
| 十二款 | 雜支出 | 二、二七七 |
| 十三款 | 豫備費 | 一〇、七九四 |
| 計 | | 一九二、八三三 |
| ▲歲出臨時部 | | |
| 一款 | 土木費 | 五一四 |
| 二款 | 土木補助費 | 八〇〇 |
| 三款 | 民團債償費 | 八、一三八 |
| 四款 | 教育費 | 四八、九三一 |
| 五款 | 衛生費 | 六〇〇 |
| 六款 | 警備費 | 一五〇〇 |
| 七款 | 基金補助費 | 六、七〇〇 |
| 八款 | 財產費 | 一、五〇〇 |
| 九款 | 火葬場新設費 | 七、五〇〇 |

●李在明犯罪の動機 李在明及び同嫌疑者に關する調査は伊藤檢事の手に於て既に大体の終了を告げたるが警視廳より廻はされたる二十餘名の嫌疑者中十二三名は起訴せらるべき模樣あり其の出生地は何れも平壤產の者にて耶蘇信者多く年齡は二十歲より三十歲迄の者多き由にて彼等の此計畫を立てたるは去る明治四十年李か米國より歸國したる當時に於て彼の五條約と七條約に對して痛く憤慨し前項嫌疑者等と共に畫策するところあり昨年七月頃既に京城に來りて機會を待ちつゝありし折柄昨冬合邦問題の起りたるに際して李完用及李容九等は國賊なりとし此兇行を爲すに至りしものなりと

●本年度の新入學生 四月一日より始業する京城民團立各小學校及び紀念幼稚園の新入學生は如左

| (校名) | (男) | (女) | (計) |
|---|---|---|---|
| 第一小學校 | 四四 | 四〇 | 八四 |
| 第二小學校 | 九八 | 一〇七 | 二〇五 |
| 第三小學校 | 五九 | 三八 | 九七 |
| 紀念幼稚園 | 二〇一 | 一八五 | 三八六 |
| 同附屬幼稚園 | 二三 | 二二 | 四五 |

猶ほ右の外に入學願書に戶籍謄本を添附せざりし爲め入學し得ざる者數多ありと云ふ

●地方道路改修工事 忠南稷山郡成歡より牙山郡屯浦に至る道路は從來狹隘なる爲め交通の不便尠からざりしが今般該道路を車が通する程度に於て改修することゝなり各關係郡守等協議の結果牙山及稷山の兩郡より各勞力人夫千人及日韓人有志者より金一百圓醵出し本月二十日より該改修工事に着手せり

●大道布教と取締法 近時美以教に屬する韓人牧師は名を布教に藉り大道に於て韓國の現狀は正に瀕死せり或は百萬の信徒は以て之れを誓ふに足る等政治を加味せる不逞の言辭を弄し盛んに韓人を煽動しつゝあるが其の害毒の及ぼす處蓋し鮮少ならざるを以て其筋に於ては之れが取締りを嚴になすの必要上目下該取締法案に就き考慮中なりと云ふ

●救世軍の布教辯疏 近來俄に活動を開始せる救世軍は松井警務局長を訪問し石塚長官を訪問し布教に關する辯疏をなし一方に教徒の募集に全力を注ぎ居れるが耶蘇教徒が排日的行動ありと風評さるゝを憂ひ其の疑念を解く爲めとて頗る如才なく立廻り居り三十一日も一士官憲兵隊を訪問し布教精神に就て縷々陳述をなせりと

●平北農林學校新設 平安北道昌城郡邑に於ては同郡守有志等協議の結果農林學校を設立することゝなりたるが同地人民は一般に頗る該擧を歡迎し居れりと云ふ

●第三小學校の認可 京城民團立第三小學校は櫻中學校と命名し三十日付理事廳の認可を經たり

●木杯賞狀の下賜 臨時韓國派遣大邱駐在職員總代正五位勳二等功五級渡邊水哉外一名は四十二年大邱小學校基本財產に金圓寄附により木杯一個を大邱在住民總代美警五外二名は大邱居留民團消防器具購入費金百五十圓寄附により木杯一組を千葉縣平民鈴木彥四郎は四十三年馬山小學校備品に體解剖模型一個寄附により木杯一個を何れも三月十八日附賞勳統監より下賜されたり

●漢城高女修業式 三十一日午前十時より漢城高等女學校第二回修業證書授與式を擧行す李學相、俵次官等の祝辭あり終つて午後一時より母姉會あり

●米穀仲買の披露 在仁川熊倉傳太郎氏は今回米穀仲買業を開始せし披露として昨卅一日午後六時より入坂樓に官民數十名を招きて盛宴を張りたり

●安重根兩弟の歸鄉 旅順に滯在中なりし兇漢安重根の弟定根、恭根の兩名は安東縣を經三十日鄉里信川に歸來す

●兵須支店長轉勤 百三十銀行仁川支店長兵須久氏は今回岐阜縣大垣支店長に轉任する事となれり後任者は未定

●御用船仁川入港 御用船吉林丸卅日大連より仁川入港同五時門司に向ふ

## 最終の京城民會

四日同京城居留民會は商業會議所會議と衝突の爲め定數議員の出席なかるべきを慮れ時に時間を繰上げて三十日午後三時開會せり珍らしくも病氣又は旅行議員を除くの外全部出席して何となく活氣を添へぬ議長開會の宣告と共に前會の如く一讀會二讀會併行の議成立し中島氏より委員會の經過報告あり次で山口議員の二十三等以下減稅反對關議員の日韓瓦斯會社等級失當及修正案反對並に城議員の等級指名變更說ありしが元來情實に流れ易き稅質なれば例の政府對政友會安協の故智を學ぶに如かずとてか城議員より暫時休憩の動議あり滿場異議なく之に決し此間に於て三々五々密議を凝らせるもの如く稍々三十分を經て午後四時再會せり關議員安協の結果を齎らして修正案反對說を述べ二十餘名の戶別稅に對し彼是輕減の動議あり委員の一人として該說に對する主張あき皆川氏何條以て默すべき毅然發言を求め曰く戶別稅は固と是れ惡稅なり早晚開かるべき稅制調查會には必ず問題となり之に關する規則の改正あるべきを信ず然るに今濫りに已の知るもののみに顧み上げ下すが如き擧覺情實たるを免れず斯かる輕減は宜しく後日の調査に讓りて可なり尚ほ關氏の動議は輕減者を特定して一般に及ばす頗る偏頗のものなり細民の狀態を顧みざるものなりと絕叫し山口氏之に反對說を述べ皆川議員の言はるゝ處は一應尤もなり元來委員調查の結果は是非に拘はらず盲從すべしと命ずる規則あらば則ち然らん現に角然らざる以上は如何に之が修正を要求するも何の不可かあらん勿論委員の數日調査の勞は之を謝す然れども委員は神智萬能に非ず故に多少の遺漏又は過誤なきを期し難し則ち吾等議員は委員に信賴すと雖も更に之を調查し若し氣付きたるものあらば其修正を求むるの權能を有す而して本員は關氏の動議に贊成するものなりと論じ更に甲論乙駁ありしが討論終結となり採決を起立に問ふ

▲委員修正案の二十三等以下各五十錢宛減稅を可とするもの 五名
▲同上否とするもの 六名
▲關氏動議の指名等級替へを可とするもの 五名
▲同上否とするもの 六名

則ち皆川氏の細民同情說は破られ關氏の情實的改稅案も亦破ぶれ喧嘩兩成敗に歸したるは珍妙なる對照と謂ふべし而して日韓瓦斯會社等級輕減動議は提議者關氏の外一人の贊成なく不成立に了はれり夫れより未了豫算案土地稅以下各項異議なく之に決し豫備費に付き會我氏より二讀會終了の結果歲出入各款とも多少の增減あり現に戶別稅に於ても等級制二十三等以下は原案に回復したる爲め二千圓余の剩余を生せり故に豫備費は他の科目の增減を計算して全体の收支豫算の殘余を以て之に充つべく其金額は民長に一任せんとの動議を出して之に決し直に第三讀會に移り全豫算を付議したるが二讀會通りの修正に異議なく可決確定せり之れより林田助役の病辭辭任承認の追加議案を付議し異議なく承認に決し林田氏の告別挨拶あり更に學校職員其他に對する退職賞與金を可決し午後五時四十三年度豫算民會は終結せり

## 民會委員の専橫

四十三年度豫算に關する京城居留民會は兎に角三十日を以て終結せるが此間最も注意すべき事項尠からざりしも就中委員修正案に係る火葬場新設費の如きは看過すべからざる問題なり今其事實を示さんに始め理事者の提案には斯かる費用を計上せず然るに委員會に於て擅まに之を新設し七千五百圓の巨額を要求して以て委員會修正案として報告せり抑々原案なきものに修正案のあるべき筈なし聽く處によれば委員は民長の提案のみに服從すべき限りにあらず宜しく取捨增減すると共に必要を認むれば新費目をも設置し得べしとの見解より之を設定せるものゝ由なるも元來民團法施行規則の定むる處によれば議員より提出し得べきものは唯だ夫れ建議のみにして法令又は豫算其他議案となるべきものは一切之を許さゝるなり然れば委員會の新設に係る該火葬場新設費七千五百圓なるものは當然無效のものに屬す然るに民長が敢へて之を事もなく唯々諾々の下に通過せしめたるは法令を無視し委員會專橫の惡例を貽すものなりと批難する者あり(電通)

●鑛毒被害豫防準備 平北宜川郡に於ける獨人ケーグル經營に係る金鑛にして第二工場竣工の上は新煉金の爲め鑛毒を排出流下するより新成白峴の兩里に於ける飲料水に害を及ぼすを以て其筋に於ては豫め里民の苦情惹起せんことを慮り除害の方法に就き鑛主ケーグルに交涉の結果兩里に井戶四箇所を掘ることゝなりたり尙ほ工場より約一里を距つる梨城、安中、兩里も起業の曉鑛毒なきを保せざれば技術者をして流水を檢査せしめ若し有毒なりと認むるときは速に除害方法を講せしむべしと云ふ

●仁川築港利用一策 仁川築港の利用をして一層有功ならしむるには京仁間の聯絡を密接たらしめざるべからずとは曩に來仁したる秋山騎兵監の語る處なるが右に關し岩崎民長は往訪の記者に語りて曰く之れが聯絡を圖らんとせば現在の鐵道線路を利用して電氣鐵道を敷設し少くも兩地點より三十分每に發車せしめんか其利便や蓋し意想外にして伸ては京城なる官吏連も氣候其他物價の低廉なる點より自然仁川に來住する者多きを占むるに至るは理の見易き處なれば在留有志者は此點に着眼すべしと云々

●鴨綠江岸通商關係 鴨綠江岸に於ける韓人と淸人の通商關係を聞くに經濟界は淸人の獨占舞臺にして淸國銀貨は市場物價の標準を示せり是れ韓補助貨の不足に起因せるものにして今同地方に於ける通貨の內淸貨の通用高を擧ぐれば義州八割、昌城六割、楚山七割、碧潼六割九分、江界三分、慈城八割にして淸貨の勢力は遠く定州に及び全通貨の百分の二を示せり

●特別電燈料の改正 日韓瓦斯電氣株式會社は曩に計量器を設置すると共に定價一割減を斷行し其結果從來特別割引料の契約ある向に對しても新定價に依る契約改正の必要を生じ同瓦斯事務所社員夫れ〳〵需要者に對し交涉中なりしが陸軍統監府通信管理局民團外國人公私館等を始め孰れも之に應じ其他の分に於て既に八九步通り交涉成立せりと云ふ

●群馬共進會と韓國 本年九月十七日より向ふ二箇月間の期間を以て開設さるべき群馬縣主催の一府十四縣聯合共進會は農業、林業、鑛業、水產業、染織工業、雜工業、畜產業、特許品、參考品の十部に分類せる聯合共進會以上の大規模なるが韓政府へも參加方申込み來りたるを以て農商工部も贊同の希望を有し目下協議中なりと云ふ

●海老名彈正氏來京 我が宗教界の巨人海老名彈正、渡瀨常吉の兩氏は今一日夜入京し二日は商業會議所、京城基督教靑年會の講演會に臨み三日鐘路皇城基督教靑年會にて演說を爲し四日より七日迄平壤往復八日より十二日迄當地に於ける各集會に臨席して演說、講說を爲すべしと

●林田助役愈々辭任 京城民團助役林田茂七郎氏は愈々三十日限り辭任したるを以て同氏多年の勤勞に對し金三百圓の慰勞金を贈與せり

●日韓人雅會 日韓の雅客數十名は目下滯京中なる修史家藤野君山氏の入京を機とし明一日午後四時より米倉町和樂園にて雅會を催す由なるが當日は日本側より國分、久芳、千葉の諸氏韓國側より趙農相、高度相、金允植、兪吉濬氏等の詩人墨客臨席の筈なれば定めて盛會なるべし

●若松理事官出發 入京中なりし若松平壤理事官は三十日出發歸任したり

●鈴木技師の入京 長崎縣の同技師は去る三十日入京山本旅館に投宿せり

●西川宗一氏入京 水產組合副組長の同氏は三十日入京天眞樓に投宿せり

## 龍山通信(卅一日 支局發)

▲石井統監府附武官は三十一日平壤より歸京▲北韓巡視中なりし軍司令部附中村少佐は昨三十一日夜歸任せし筈▲黃海道地方に出張したる軍司令部附龜井大尉は三十一日夜開城より歸龍▲宇野軍醫正、十時軍副官の兩氏は徵兵事務視察の爲め昨三十一日出發大邱及釜山に出張せり▲水原守備隊より第一期新兵教育の爲め在龍山十三聯隊に派遣され居たる少尉一名下士卒七十三名は檢閱を了りて一昨三十日水原へ還へれり▲既報の如く龍山桃山驛傳院は民團の經營に移すことゝなり愈々今一日より龍山民團立桃山遊廓驛傳院となれり▲龍山民團は昨三十一日限り徵稅吏員の出張を廢止せり▲龍山小學校は今一日始業式を行ふ元町分教場は午前九時より本町本校は同十時より▲龍山小學校長三分一謙輔氏は去三十九日發行の朝鮮日之出の投書箱にて何か揶揄されたりと見え三十一日の同紙上に大分奇談を吐いたり「余は部下に對して公平なるにも拘はらず不公平なりといふは不埒なりイヤ奇怪至極なり又投書人たる「一公民」なるものは余を巧言令色の小人と罵れども這は誣妄も亦甚だしきものなり余は直情徑行の好人物なりされども合點行かずば旗鼓堂々余と筆陣の壘に立て潔く輸贏を決せん」と這んな工合なり「一公民」は三分一氏の所謂筆陣の壘を果として勝手にめされよと云ふかも知れぬ或は一揉めするかも知れず唯困つたことには三分一氏が直情徑行過ぎたるやの觀あり情の發作のまゝにやられては何事にまれ甘くは參らぬものなりと評する人もあり

## ▲治外法權▼

大浦農商務大臣の渡英は其身日英博覽會の副總裁なるが故なりとは表面の話で、實は新智識を仕込んで歸つて來れば統監になるのだとは某方面での噂だ、此噂はどこから出たか滿更捏造でもないらしい▲假りに大浦男が後任統監となるにしても男の歸朝までには六個月の間がある、ソレまで何もせずに現狀維持とすれば扨々長いことだ、一トツ北漢山を借受けて松でも植ゑて待つて居ようか▲對韓問題同志會の派出員とかは中々エライ先生達だ、午前は荒蕪地問題に奔走し、午後は韓政客に大義名分を說き、日沒後は妓を擁して紅燈綠酒と親しむこんな豪傑を有する同志會は名譽なことだ、イヤ豪傑已に退城したと、鹽を撒け〳〵▲大每楢崎氏の西韓視察記中々面白く讀まれる、殊に宣教師の事業に關する部分は時節柄參考として讀まれる、宣教師を見ず、其事業を見ずして彼等を排日視するは少しく官斷に失する▲東京には京城記者團を左右し得ると稱する者が三人居る、曰く誰々而して此三人共揃ひも揃つて大政治家だ、が貧乏な事喪家の犬の如しだ、大政治家先生求食の爲に記者團踏臺はれ人が惡るい▲愈れ上の會計年度替りが來た、役人衆の免職發表は是からだ。



## 老伯幸子の結婚

▽偶さ機抗に火が附く ▽駿州岩淵別莊の奇色

宮内大臣田中伯爵が小林幸子と[illegible]約を整へて[illegible]世の批難を惹起し[illegible]を擧げやうとして折角の縁談沙汰止みとなつたのは昨年一月の事であつたが夫れは表面だけの事、人の噂の七十五日も過ぎて世の人此問題を忘れ[illegible]今は駿州岩淵の別莊に七十[illegible]歳の新郎廿一歳の新婦相携へて[illegible]

[illegible]斷行した次第である又一つには先頃の話も破談でなく一時中止と云ふまでゞあつた處から云はゞ此際前の約束を實現したのである云々」と語つてゐる

## 不店員の大檢擧

▽各方面の大捜査

近來店員の風紀甚だしく紊れ主家の金品を横領して遊里に足を容れ甚だしきに至つては妾を貯へ居る者すらありて主人は破産に瀕する店員[illegible]




[illegible]

[illegible]用して不正店員を**驅逐**すると同時に[illegible]不正店員の**罪跡**に付き**捜査**を[illegible]

**忠實**なる店員に對しては何んとか**奬勵**の方法を講ず可きなり

[illegible]一秒行轉不明となりしかば直に[illegible]となりて所在捜索中[illegible]驛前飲食店岡田爲政方に繋ぎあるを發見したるも同店にては金致輔と云へる者より買取りたるものなりとの事に其筋に訴出で前記致輔に就て取調べたる處同人方に何れよりか迷ひ來し鷄あるに盗心を起して此仕儀と判明したれば嚴しく將來を戒め且該鷄は被害者に返附せしめ一先づ放還したりと

●何故捨へたか 三十日午後四時頃永樂町の街路に四歳位の女の見迷兒となり居りしを巡回中の警官發見南部署に連行保護を加へ居れるが三十一日午後二時頃迄は引取りの申出なかりしが其樣に不用子供なら何故捨へたのだと一寸理屈が云つて見たい氣がする

[illegible]明治町二丁目住大[illegible](三二)は一昨廿九日中部見張り中の韓巡査の面[illegible]らざる逸物を露け出し[illegible]シャア/\行らかした[illegible]致せられたりとは氣の毒[illegible]云ふべきなり

●[illegible]所 東京長瀬軍醫監[illegible]マッサージ部の出張所を[illegible]目に設け諸般の治療に[illegible]



後ろ首に出來物がして節季以來繃帶を離さなかつた井門の政子は昨今の温氣で藥の利用も現はれヤット取除けが[illegible]たらうだ、之れを聞い[illegible]が三八牟▲此間壽座[illegible]の家一座の呼物であつた[illegible]中々の上作で二度迄も演[illegible]るが、此勸進帳を二度共[illegible]の樣な眼玉で余念なく[illegible]ソレ例の蠱蟲熱心の聞[illegible]れるんと若一、二度の見[illegible]に入つたと見へて此間[illegible]に余興として、たるん[illegible]の富樫、三味は杵辰、長[illegible]以て隠れなき當地の某紳[illegible]曾我の家以上の上出來で[illegible]料である▲仁川敷島遊廓[illegible]妓一瓢事永野とめは昨日[illegible]川花町の韓妓六十六名に[illegible]健診斷を行ひしに入院中[illegible]不參者四名有毒者一名他[illegible]

●諸國盆踊唱歌評(二)

▽昔流行の唱歌でムる ▽花も實もある優しさ

山城の部

「櫻はさんと夜で宵ひ/\ムる[illegible]

せめて一夜は有明に[illegible]

[illegible]となる曉の鐘に山寺の和尚の無情を卿つまでにシッポリと語らひし事とては一夜もない故に…… 藤「判つてるよ貴君の知つてる位は誰れでも知つてるよ 惡口「聞いたからだらう 大勢「兎に角田舍娘の情思をその儘に詠み出でたもので云ひ知れぬ優し味がある 通人「嘘さアねヱス

### 目と耳

[illegible]られるのである▲兎に角誓い事である疑つては思案から奬勵するが宜いが、公の爲めにに能はずで古道具商への事旦那樣の懐中を損ぬ丈けの心掛けはわつて欲しい▲と或る人の話しである(風團子)▲廿七日の晩西小門の日の出亭の温突で酌婦のみつるに逢引きを強制して居た人は誰れ(知照園)▲噫京城新報なる哉我が唯一發展の階梯たる韓國の耳目たる京城新報何ぞ夫れ趣味の津々たる事よ貴君御惠投の賜何物かこれに及ばんや、と是れは古郷の親しき人に貴新聞を送つて遣つた禮状である何かの記事に動かされたに相違ありません社長殿や記者殿に御禮を申します(團子平)▲旭町一丁目は區域が餘りに廣過ぎる爲め知らない者所でない知つて居るものでも見當が附き兼ねる何んとかモ少し縮める工夫はないかしら(訪問生)▲藝妓の増稅は親切な議員さんが多かつた爲めに否決せられた烟草稅や酒稅と同じく高ければ高いなりに賣れるよ料理屋さん達も稅を高くされたら花代を上げれば宜いに花代が高くなつたから藝妓を聘ばぬ樣な客な人は京城には居ないよ(●●●アライッソ)▲日本人の擬造が流行する模擬日人……商標侵害で訴へて遣らうと思ふ此れは就中車夫に多いのだ(●●●日本人)▲セヤ/\(小僧)

▲高等演藝館 同館にては四月一日より左の通り映畫挿し換へ晴雨を論せず毎夜六時半より開場七時半開會 △自動車運動の失敗(滑稽)△黒熊の蘇△美人の尻追ひ△旅行の困難△教育參考佛國製鐵工場實況(長尺)△鰊の旅行(滑稽)△製工の慾歎(滑稽)△惡戯小僧尻から出火△借家人の仇討△月世界旅行(着色)△電氣應用汐汲踊△天文學者の迷信△風琴男子(滑稽)△孔雀美人(極彩色)等なり

●●龍山座 曾我の家一座四月一日の代り藝題は左の如くなりと

| | | |
|---|---|---|
| 第一番目 | 御祝儀福の神 | 一場 |
| 第二番目 | 共に苦樂 | 三場 |
| 第三番目 | 浮世床 | 三場 |
| 第四番目 | ラプレース | 三場 |
| 第五番目 | 布引實盛物語 | 二場 |

●●浪花館 廣澤菊丸、吉川今勝れ名殘り御禮の無料浪花節大寄(四月一日)

▲京城座 今一日の替り狂言重なる役割左の如し

遊人長吉(今井)紳士花井一(花井)巡査山本(千葉)醫師安藤廣次(川崎)戸田れつゆ(金澤)長瀬の妻後に子爵夫人文子、戸田むめ(桂木)車夫辰吉(田中)大久保正雄、代言西野(高山)戸田源八(高島)高利貸島村、書生松山(上田)白雉禿平、書生山村(潮)大久保正敏、子爵(浮田)村瀬榮八、掃除夫藤六(與部)茶店の婆、副院長平川(秋岡)大久保介錯うた子(三好)小林牛雄(美崎)長瀬準一(瀬川)長瀬の娘れいと(小伊井)

▲仁川歌舞伎座 連日大入の伊東劇今四月一日夜はコメデー、パック會にして其の番組左の如し

▲メスメリズム▲アイゴー▲女心解剖家▲やかす嬪▲ハイカラバンカラ

▲平民文庫▼

▲近來當地に生花や茶の湯の師匠が殖れて夫れが皆相當に繁昌する之れは一面居留地に於ける婦人の趣味の向上を意味するものとして慶賀の至りに堪へない所である▲而して又一面から是れを觀察すると如何に當地に俄奥樣の多いかを證明する材料となるのである▲日本内地に居れば判任官の妻女なぞは決して奥樣扱ひにされない從つて花や茶や香やの嗜みは必要しない然るに當地に來ると生活に餘裕も出來る他人も又之れを奥樣扱ひにする▲周圍が狭いから高等官の夫人連とも接觸應酬する機會が多い茲に至つて「貴女は花は何流で」と問はれる豈夫に「ハイ八々流[illegible]

## 在韓水戸人士に告ぐ

水戸浪士が憂國の餘り櫻田の快擧を敢て爲したるは今より半世紀前なり、爾後大義名分明かとなり政權朝廷に歸り國運隆々以て今日に至る、朝廷曩に浪士に贈位の恩典を賜ふ死して餘榮ありと云ふべし、今や外交多端世人動もすれば軟風に襲はれんとするの時に當つて東京やまと新聞社主催となり來る四月十日を期し九段招魂社に於て浪士の爲に五十年祭典を擧行せんとす、蓋し吾人の意を得たるものと云ふべし、依て思ふに在韓水戸人士は浪士と鄕を同ふする者該祭典に與かるの特權を有す故に本社は此際水戸出身の諸氏に寄附金を請ひ之を一括してやまと新聞社に贈り祭典費の一部に加へんとす、幸に御贊成あらんことを希望す、

寄附金申込期日 **四月三日限り**

申込所 **京城新報社**

運勢

[illegible]効を達することもある日なり●△二黒 旅行金談見合すべし△●二黒 爽快の日なり大抵吉但し建築擦病の事には忌む△●●三碧 詐術詭計防ぐべし家庭近親の事に煩累あらん△●●四綠 概して平穩の日なり但し家庭内に紛擾起らんとす△●●五黄 外務に陷ゆる勿れ業務及取引上に失念錯誤起り易し△●●六白 新事見合せの事但し改築土木鍛冶金の事には吉△●●七赤 整理改革更易の事機宜に適ふ證券帳簿の事注意すべし△●●八白 開拓日とす仕官就職依賴等良好又旅行轉住探險に宜し△●●九紫 離間中絶爭論を戒しむ鑛山及金鷹の業に凶

(本町五丁目三一館判斷)

●食糧品羅市立相場

南大門 食糧品羅市場報

| 品名 | 單位 | 價 |
|---|---|---|
| 本蜜柑 | 四箱 | 二、八〇〇 |
| 夏蜜柑 | 立籠 | 二、六〇〇 |
| 林檎上 | 一箱 | 三、八〇〇 |
| 韓海苔 | 千枚 | 八、〇〇〇 |
| 梨(上) | 四入 | 二、三〇〇 |
| 青葱 | 十貫 | 一、五〇〇 |
| 水菜 | 同 | 一、三〇〇 |
| 玉葱 | 一箱 | 二、五〇〇 |
| 生姜 | 同 | …… |
| ウド | 同 | …… |
| 地大根 | 同 | …… |
| 馬鈴薯 | 十貫 | 一、五〇〇 |
| 薩摩芋 | 同 | 一、六〇〇 |
| 大根漬 | 地物 | 二、八〇〇 |
| 同上 | 東京 | 三、二〇〇 |
| 梨 | 吾入 | 二、二〇〇 |
| 煎子上 | 十貫 | 三、〇〇〇 |
| 中 | 同 | 八、〇〇〇 |
| 下 | 同 | 六、〇〇〇 |
| 鹽鰯 | 大樽 | 七、五〇〇 |
| 鹽鮭 | 十貫 | 六、〇〇〇 |
| 出昆布 | 同 | 七、〇〇〇 |

●天氣豫報(自卅一日午後六時 至一日午後六時)

**南、東の風曇**

三十日(華氏) 最高温度 四二、四 最低温度 三〇、〇

美術半襟帶締其他紐類各種
京城明治町一丁
電話一千四百〇九
ゑり德商店

▲無料紹介欄▼

人事部

●被雇度 三十四歳貨物取扱及通關手續に經驗あり多少英語を解す會社又は商店諸官衙を望む 氏名在社(一〇)

●農園(野菜類)協同者を求む但し經驗ある確實なる人 電話一二四二番方 ないとう

●保證人採用 廿歳以下確實なる保證人ある者を求む 旭町二 堤法律事務

●店員入用 廿歳内外保證人を要す 龍山元町三丁目 日韓組米店

●女雇入 家事手傳又女中入用給料普通以上昼に依り勉學餘暇を與前九時迄後五時より來談あれ永樂町二の九二伊藤

物件部

●貸家 平家一戸建間數四間及長家一戸間數三間場所南大門外吉野町

●貸家平家 建坪十五坪乃至十八坪のもの至急買入たし 電話七四番へ

●電話買入(姓名在社)

●ポインタ種犬牡一頭歸國に付格安讓る 姓名在社

廣告

技齋流割烹
並に歌舞伎辨當
材料の豊富と技倆の熟練は割烹界に於ける弊店の特色に有之候
京城南山町一丁目
(電話一五〇二番)
まつ津 孫
出前の儀は電話又は一報次第即刻持參可仕申候

最新療治 マッサージ治療
(並に産婆開業)
◎主治概要 腦神經諸病、胃腸諸病、神經痛、關接諸病、產婦人科諸病、うちみ、くぢき、りょうまちす
其他醫藥効なき頑固腹疾を治療す
京城太平町二丁目大漢門通光化門寄
長瀬軍醫監東京仁壽病院マッサー部
京城出張所
助產の需に應ず產婆荒川元子

京城鍾路の喰物は何んたろ—!
裁判所前の洋食店鍾路軒の
松茸めしさ
酒一本外和洋料理五品付一人前六十錢
價が安くてうまくてはらこたまるよ皆さん一度たべてごらんなさい
又和洋料理和洋食共辨當の注文するとすぐ一つでも持つてくる極く便利ですよ
電話壹四二九番客用有ます
◎豊戎辨當の注入も引受ます◎

入院隨意
京城就町二丁目(電話三七八番)
中島醫院
院主醫學得業士
中島貞信

紙と印刷
諸紙 和洋帳簿 印刷 各種製本
諸官衙御用
京城本町六丁目
電話百拾番
播本商店

御紋上繪、染物、洗張、西洋洗濯
もの、しみぬき、かけつぎ
京染悉皆取扱
葉書にて御一報被下候へば早速店員罷出精々御便宜に御取扱可申候
京城古市町
京屋
主任 島田嘉吉

陸軍官衙御用品御用達
營業科目
和洋紙類 印刷附屬品 印刷インキ 和洋書籍 防腐デシン 穀物食鹽 諸染料類 （文具雜貨？）
委託販賣
東京 ランバーゲ商會代理店
東京 中外アスファルト株式會社代理店
東京 千代田生命保險相互會社代理店
藤田合名會社
東京 博文館發行書籍特約店
東京 金港堂發行書籍特約
釜山 壽屋合資會社（商品）特約
本社 京城明治町二丁目(電話二三〇番)
出張所 東京京橋南鍋町一丁目 東京築地電新橋三六九二十番

生儀多年京都帝國醫科大學耳鼻咽喉科教室に勤務罷在和辻博士の下に研究致し居候處今回左記の處に於て斯科患者の診療に從事致し候
耳鼻咽頭、喉頭、氣管病
診療時間 午前九時至午後七時迄
旭町三丁目(二日月旅館上)
前漢城病院耳鼻咽喉科部長
石田耳鼻咽喉氣管科醫院
石田誠
電話開通一七〇九番

今般石田誠君貴地に於て開業致候間小生同樣御眷顧被下度候
京都醫科大學
醫學博士 和辻春次

値上廣告
韓語大成 一部一圓八十錢
從來一部一圓五十錢の處今回紙數百余頁を加へ改正增補致候間前記の通り値上候也
京城本町五丁目
釘本藤次郎本店
長電話四五番
振替貯金口座韓國二二五六番

開業御披露
今般左記の處に開業致し粹樣方の御來車を待申候
京城本町八丁目橫入初音町
●合貸席 松廼家
電話千三百九番

明治廿年七月創立●資本金一千萬圓●
東京火災海上運送保險株式會社
京城代辦店 本町四 山口吳服店 電話九番
事務所 京城南大門通二 電話一〇六〇番

資本金 一千萬圓
積立金 五百四十萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
電話一一番 六二一番
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候
本店 東京市日本橋區兜町
支店及出張所 大坂、京都、橫濱、神戶、名古屋、四日市、下關、新大坂町(東京)、兵庫、伏見、西區(大阪)、釜山、
其他日本韓國各地並に海外樞要の場所に爲替取引先有之候

特約販賣
味噌醬油製造元
漬物問屋
京城本町五丁目
大上商店
(電話二五一番)
自製 和洋酒、西精酢、穀物麵類銘茶、罐詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、鰹節、鹽辛、日本酒各種特約販賣
御註文に依り商品切手調進仕候

神戶資生分院
◎花柳病專門並、痔(注射療法)
●入院隨意●
京城梅毒病院
京城相生町(南門湯橫)
(電話一二九四)
院長 醫學得業士 盧田耕平

時節柄敷物及夜具等新調仕り室内の設備も相整申候
御客樣に對しては叮嚀親切を旨とし調理の義は從來よりも一層勉强可仕候間倍舊の御引立奉願候
京城南山町四丁目
原金旅館
(電話一一二五番)

韓國銀行
電話 本店用 (長)一三一 二三〇 一三二 當直用 一六〇 度係用 (長)二三二 來客用 六一一 三三二 臨時建築部用 一三六 一〇二
支店出張所 仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、群山、木浦、馬山、咸興、城津、鏡城、安東縣、
爲替取引先 東京、大阪、橫濱、神戶、京都、名古屋、四日市、下關、兵庫、伏見、東京新大阪町、大阪西區、松山、以上日本 釜山、公州、光州、晉州、開城、海州、沙利院、博川、寧邊、義州(以上韓國) 大連、(淸國)
當銀行は韓國中央金庫並に日本金庫事務の外普通銀行業務に屬する預金貸金爲替等精々確實親切に取扱申候

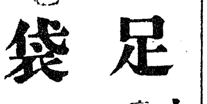
諸荒物世帶道具一切
其他和洋蠟燭 アサヒ サッポロ ビール 精白米
右大勉强仕候に付陸續御用命仰付られ度伏奉願上候
京城本町六丁目
日用雜貨御問屋
西崎嘉七本店
電話二一〇(二カ)番 振替貯金口座韓七番

開業御披露
めし道樂
一人前三十錢
鯛 松たけめし たなし
あなご 竹の子めし たなし
鷄 ゑんどうめし たなく
なくて七癖と申しますから隨分色々の道樂もありますが就中めし道樂ほど、よい道樂はございません、此道樂を發揮せん爲め、わざ〳〵大阪表からわり拔きの美人を呼びよせ釜のまゝ御座敷の眞中に持運び御客樣の御嗜好に任せ按排加減を程好くして差上ます何卒御賞味かたぐ〳〵御來遊の程ひとへに願入申ます
尙多少によらず出前も御便利に迅速に屆け仕りますから御用命の程御願申上ます
大和町三丁目 梅の家眞向ひ
明月
電話七三五

蒸溜消毒牛乳
京城大和町三丁目
平山牧場
電話一一三

辯護士
特許辯理士
岩田仙宗
京城明治町二丁目(佛國教會前)
電話三五四番

論より證據
來て見りやわかる
食道樂
京城壽町二丁目
電話九四四番

東京足袋

本店東京
京城大和町二丁目(日の出橋際)
大和屋
藤井出張店
電話二二百〇五番
明治町勸商場内ニモ出張店アリ
正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

資本金 八拾五萬圓
積立及繰越金 九拾五萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
京城南大門通
(電話四二〇)
銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
本店 長崎市築町
支店 出張所 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羅州、群山 大阪、熊本 佐世保、嚴原 五島、壹岐
韓國日本其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり
貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候 (利息日歩壹錢二厘)
長崎貯蓄銀行代理店 (十八銀行京城支店)

特定御用
大韓醫院 消毒 純良 牛乳
京城南大門外
荒井牧場
電話一〇五六番

●●●滋養と牛乳●●●
純良牛乳
京城東四軒町
岡野牧場
電話壹〇六九番
●●●衛生と消毒●●●
馬車配達

★株式會社百三十銀行韓國支店
京城本町二丁目十五番地
電話五十八番
資本金五百萬圓
頭取 安田善三郎
爲替取組先
畿內 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、郡山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戶、平野
東海道 住吉、茨木、下市、東京、橫濱、大磯、甲府、靜岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、桑名松阪、
東山道 彥根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、關原、伊勢崎、宇都宮、高崎、前橋、
北陸道 松、青森、秋田、能代、土崎、小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、富山、伏木、新潟、
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田
山陽道 龍野、姬路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、平生、下關、萩、德山小郡、長府、網干、
南海道 牛窓、味野、岩見、岡山、串本、御坊、田邊、新宮、和歌山、尾鷲、州本、撫養、德島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ケ濱、
西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲、
北海道 函館、小樽、札幌、
臺灣 臺北、臺南、
淸韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、晉州、海州、馬山
銀行一般の業務精々便利取扱可申候